第一新聞

発行所
第一未来館
Tel:088-655-5001

第87号

読書の効用

よくある質問として「読書をすると国語の成績が上がりますか?」というのがあります。結論からいえば、必ずしもそうとは言い切れません。というのも本を読むのが好きな生徒が必ずしも国語の成績が良いとは限らないからです。

その理由は第一に、国語の成績は「読む力」と「解く力」によって決まりますが、読書だけでは「解く力」がつかないからです。特に「解く力」のなさは、記述問題などで顕著にあらわれます。第二に、読書では物語の展開を楽しむ生徒が多く、それぞれの場面における登場人物の心情などを細かくとらえないことが多いからです。特にファンタジーなどでは、物語の展開に集中するあまり、登場人物の心情を意識しなくなる場合も少なくありません。最後に、読書では物語を読む場合がほとんどで、入試に頻出の説明文や論説文を読むことはほとんどないからだと考えられます。

しかし、先に述べたように読書によって「読む力」を鍛えることはできます。そして「読む力」も国語の問題を解くには必要なのです。つまり、最初の質問は「どういう読書をすれば国語の成績を上げることができるか?」と言い換えることができます。成績の上がる読書の方法の一つは、国語の問題集の問題文をとにかく読むというものです。問題を全て解こうとすると、大変なのですぐに挫折する可能性が高いですが問題文を読むだけならば楽しんで続けられることでしょう。そして、問題に使われるのは出典の特に中心的な部分なので内容も読みがいがあることでしょう。また、同時に受験などでよく扱われる文章のテーマに慣れることができます。「言語・コミュニケーション」や「文化・習慣」など、問題文のテーマとして頻出ですが、普段は読まない類の文章に慣れておくことは国語の成績を上げるのには有効です。また、国語の問題では作者の考えや主張について問われることも多いので自分が読んだ文章について短くまとめる練習もしておくと「より効果的」です。

ただし、この方法はどちらかといえば読書が好きではない子向けの方法です。一冊の本をしっかりと読み切るということが苦ではない子の場合には、少し違った読書の方法をおすすめします。それは問題文を読んでいて自分が興味・関心を持てる文章に出会ったら図書館などでその本を探して読んでみることです。普段は読まない説明文や論説文でも自分が興味のあるテーマを扱っている本であれば、楽しんで読書ができると思います。そうして、自分の興味のある分野について知識を深めていくことで将来の自分を想像する一助となるかもしれません。インターネットで気軽に何でも調べられる時代ですが、インターネット上の文章とは異なり出版された本の文章はしっかりと推敲されたものです。作者が何回も書き直した結果の文章なのです。そして作者の主張の根拠も出典が明らかで、信用に足ります。そうでなければ商業出版されるはずがないのですから。

ここまで成績の上がる読書について述べてきました。しかし、本音を言えば読書を楽しいと思ってくれる子が少しでも増えてくれると嬉しいです。本を読む子の数が減ったとずっと言われています。確かにテレビゲームやＹＯＵ ＴＵＢＥなど読書よりも手軽に楽しめるモノが増えました。しかしながら、読書でしか楽しめないものもあると思うのです。ですから、是非本を読む習慣をつけましょう。動機は国語の成績を上げたいからでもいいですから。

（宇都宮先生）

小中学部ゼミコース 四谷大塚NET通信

★5月度中学部単元別レベルアップテストを実施

5月19日（日）に5月度単元別レベルアップテストを実施しました。中1～3の塾生を対象とした5教科のテストでしたが、塾生の皆さんは自分自身の理解度を図る為に、それぞれ頑張ってくれていました。テストの結果をもとに、自分自身の弱点に対する補強意識を強く持てるように、そしてレベルアップがさらに図れるよう、頑張っていきましょう。

★第24回全国統一小学生テスト!!

6月2日（日）に第24回全国統一小学生テストがあります。今回で第24回を迎えますが、四谷大塚では令和元年で初めての最も大きな全国公開模試となります。小学生の子ども達も、さぞ自分なりに考えるところがあることと思います。

全国レベルの中で、自分の学力がどれくらいの位置にいるのかを知る良い機会となります。全力で頑張りましょう。

※追伸：徳島第一ゼミグループの塾生は原則として全員参加です!（申込不要）

★漢字検定を実施

6月29日（土）に漢字検定を実施します。中学受験や高校入試にチャレンジする小6生や中3生は、特に重要となります。受験勉強の一環として、また資格としても有効となりますので、是非チャレンジしてみましょう!申込み締切り日は5月24日（金）です。

★夏期直前保護者説明会!!

6月23日（日）の小学部（10時～11時半）、中学部（13時～14時半）に保護者説明会を実施します。当日の内容としては、小・中学部共に２０１９年夏期講習会の概要、中学入試・高校入試情報、これからの子供達を取り巻く学習環境、徳島第一ゼミグループの新しい取り組み等についてご説明させて頂きます。是非ご参加下さい。

★今年もします!夏期合宿!!

今年度の夏期講習会におきましても、毎年大好評の2大夏合宿を実施します。それは、「宿題をすませる合宿」と「受験必勝夏合宿」です。「宿題をすませる合宿」では、夏休みに各小中学校から出される夏休み課題を一泊二日で仕上げるというもので、「受験必勝夏合宿」は小6中学受験対策生を対象に夏休みのスタートだからこそできる集中対策を行うものです。もちろん一泊目には好例のＢＢＱもありますので、小4生～中3生までの子供達にとっては、この上ない思い出の一つとして記憶に残るに違いありません。

子供達にとって、最高に有意義な勉強時間となるよう、私達が一生懸命に取り組みますので、小中学生の皆さんは是非参加して下さいね!

★最近、私が気になること

ゴールデンウィークが終わり、塾では通常授業が、各学校でもいつも通りの生活が再開しましたが、まだ連休の悪い影響が残っている子が何人かいますね。小学生では特に小6生に対して言えることですが、中学受験に本気でチャレンジするのであれば、毎日コツコツとまじめに勉強しなければ、自分の目標を達成することは難しくなります。できていない単元内容や問題を素直に見つめ、自分の力で解決するためにはどうするべきかをよく考えましょう。中学生については、連休前に私が各学年でホームルームを実施しました。きちんと内容を覚えていますか?部活や習い事とのバランスを考えて、勉強を第一に考えていかなければ、今後の進学が危うくなっていきますよ。

目標を達成することはとても大事な事ですが、それ以上に大事なことは、その目標を達成するために今をどうするかということです。色々なことに対して愚痴を言ったり、指摘をする子がいたりしますが、そういう君達はきちんと自分を律することができていますか?相手のことよりもまずは自分です。自分をどんどん磨いていかなければ口先だけになってしまいます。多感な時期であることは十分に理解しますが、不言実行で勉強に取り組みましょう。だって、君達を待っている社会はそんなに甘くはないのですから。君達を信じて期待しています。

（工藤先生）

ハイブリッド通信

6月・11月は皆さんが小学部の時から連続受験している全国統一テストの実施月です。今回は、中学生・小学生・高校生の順に行われ皆さんは一足先に受験し終わりましたが、手応えはどうでしたか?誰か決勝大会へ進出できる生徒がいるでしょうかね。成績表が校舎に返却されるのを楽しみに待っています。

先生が皆さんに必ず行ってほしいことは、「模試の復習」です。どうして、模試の復習をしたほうがいいのでしょうか?

皆さん、思いつきますか?

模試を受けている時は、解いている問題がわかるかわからないか、知っているか知らないかだけだと思います。もちろん、本番と似た環境で本番に出るような形式の問題を解くことで試験独特のパターンを経験することが出来、本番独特の雰囲気を味わうことが出来るので、そういう意味では学力は向上すると思います。けれども、模試を受けて終わりでは、受ける前と受けた後で自分の知識に関して大きな変化はありませんよね。しかし、復習をしっかりすれば、自分がどのように間違ったか知ることが出来、知らなかった知識や抜けていた知識を補うことが出来ます。復習することで自分の力に変化をつける事が出来、何より自分の弱点を知ることが出来ます。そして、弱点を知ることでその後の勉強に活かすことが出来ます。弱点を知らずに勉強している人と、自分の弱点を知りそれ埋めていく人、どちらが効率よく力を伸ばすことができるでしょうか。復習は本当に大切ですから実行してください。

第一英語村通信

◆Hackathon ver1.3 を開催します

開催日：5月26日（日）14時～16時半

英語村の生徒さんじゃなくても、参加ＯＫ。プログラミングに興味があれば、来てみてください。スタッフがサポートするので、大丈夫。制限時間内にテーマに沿ったゲームを作って、目指せ「ＭＶＰ賞」!!今回もスナックと飲み物を用意してお待ちしています。

◆Café Week

クッキングクラスでは、5月21日（火）から25日（土）まで

◆English Village Café を開きます

カフェのスタッフはもちろんクッキングクラスの生徒さんたち。お客様は生徒さんのご家族やお友達です。招待状を受け取った方は、ぜひご参加くださいね。

（遠藤先生）

こべつカンファレンス

第一こべつでは、これまで行ってきた面談を「カンファレンス」として進めていくことになりました。カンファレンスって何?と思われる方も多いことでしょう。カンファレンスとは、病院で医師や薬剤師、栄養士などが一人の患者を皆でサポートしていく話し合いの場です。それをここで言う「こべつカンファレンス」は、こべつ生を取り巻く保護者や講師たちが一丸になって、生徒をより一層効果的な指導を目指すことを目的とします。

これまでの面談は、保護者の方とこべつ担当の二人で話を進めていくものでした。それをこれからは生徒の皆さんと生徒の担当講師も同席することになります。（ただし、生徒の皆さんといっても小学生の場合は、保護者の方のご意向により任意です。）今回、多くの保護者様が担当講師と初対面になります。皆で顔をあわせてお話しましょう。

カンファレンスでは、お子様のことを最もよくご存じな保護者の方が、私どもへお子様についていろいろとお聞かせください。担当教師もお子様のこべつでの様子をお話させていただきます。こべつ授業に対するご意見もお聞かせください。お子様もご意見をください。お子様もあわせた皆で直接顔を合わせてお話をすることで、そのお子様についてもっと親しみをこめて理解することができます。講師たちの熱誠指導もますます盛んになります。そして何と言っても、こべつ授業でそのお子様にとって、より一層効果的な指導を目指します。

一方で、カンファレンスを通して見出されたものは、こべつ担当講師のみならず集団授業教師とも綿密に話し合います。集団授業を受けている受講生にとっては、集団授業教師とこべつ授業講師との連携プレーがもっと熱いものになります。こべつ授業のみ受講であっても集団授業教師の声がより一層反映されます。これは以前から行っていた取り組みです。加えて、カンファレンスを通して皆でタッグを組むことで様々な状況も分かり、より一層お子様一人ひとりにあう指導へとつなげることができるのです。

私達はカンファレンスになる以前から、常日頃生徒一人ひとりがどうすればより良くなるのかを模索しています。個別だからこそできるお子様一人ひとりにあった指導をもっともっとしたい!のです。だからこそ今回、皆で話し合う場としてのカンファレンスになりました。皆様のご参加をこべつ講師一同お待ちいたしております。

（舩井先生）

雑学知識・前号の解答

(1)5日間 (2)6色(赤青白黒黄茶) (3)花札で10月(紅葉)の10点札が、そっぽを向いた鹿の絵柄であることに由来。(鹿の十(しかのとお)→しかと) (4)正式な題名は『船医から始まり後に複数の船の船長となったレミュエル・ガリヴァーによる、世界の諸僻地への旅行記四篇』

※今月の雑学知識は紙面の都合上、お休みします。